

まちの Machi no Wadai 話題



浜益以外の地区からの参加もあり、いろんな世代が集まりました!
(11月の参加者は36人)



この日のテーマは
浜益コミセン「きらり」で
やってみよう

大切にしたい
キモチをまとめた
“いっぺかだれや憲章”

いっもみんなが集まって
つながりを大切に
ぺちかくちあみしゅべりしながら
がだれはたくさんあるけれど
れもがうれしく暮らせるように
れんけい連帯協力して
やっいてこうぜ
はまます

浜益で、誰もがうれしく暮らせるように!

浜益LOVE



いっぺかだれや



日用品販売、喫茶、ヨガ、歴史を語る場、未来を語るお泊まり会…盛りだくさんのアイデアから「きらりウィーク」として開催することになりました。



浜益区地域おこし協力隊
成田 誠也さん



プロフィール ■石狩市浜益区出身。生まれ故郷の浜益を盛り上げるため地域おこし協力隊員に就任。デマンドバスなどの運転業務に携わりながら、浜益の魅力発信に努めています。

こんにちは！ 浜益区地域おこし協力隊の成田です。浜益区は令和8年3月末で地域自治区が終了します。人口は合併した20年前に比べ半減し、昔のような活気も失われつつあります。

そんな中、浜益をこれからどうしていくか、地域の皆さんの声を聴き、知恵を借りたい！ でもお堅い場にはしたくない…そんな思いから、地域で幅広く活動している浜益わかもん会、浜益に活動拠点を持つNPO法人anorock、ファシリテーションのPROであるNPO法人きたのの皆さまの協力のもと「いっぺかだれやの会」を開催しています。

「いっぺかだれや」とは、浜益弁で「いっぺい集まれ、語ろう」という意味です。地域で対話を進めるときに大切にしたいことを盛り込んだ「いっぺかだれや憲章」を作り、浜益をどう盛り上げていくかを気兼ねなく、のびのびと語り合っています。

昨年、地元の実田地区で休止状態にあった神社の祭りや子ども相撲を復活するお手伝いをしたこともあり、いっぺかだれやの会で多種多様なアイデアが飛び交う中、同じ気持ちを感じることができて、とても胸が熱くなりました。

まちづくりを地域の皆さんと一緒に考えていくためにも、いっぺかだれやの会は最高の機会だと思えます。私も少しでも力になれるよう、皆さんと語り合い、浜益のために頑張っていこうと思えます。

広告

広告